

公表

## 事業所における自己評価総括表

○事業所名				
○保護者評価実施期間	2024年12月2日		～	2024/12/24
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	26	(回答者数)	22
○従業者評価実施期間	2024/12/2		～	2024/12/24
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	5	(回答者数)	5
○事業者向け自己評価表作成日	2025/2/28			

## ○分析結果

	事業所の強み(※)と思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	1. スタッフの専門知識が豊富で、質の高いサービスを提供できる	・月に1回、スタッフ向けの研修会を実施し、最新の知識や技術を学ぶ機会を提供している。	・外部の専門家を招いた研修会を年に数回実施し、より専門性の高いスキルを習得できる機会を増やす。
2	2. 利用者との信頼関係が強く、安心してサービスを利用できる環境が整っている	・利用者一人ひとりの状況を丁寧に把握し、個別支援計画を作成しながら柔軟に対応している。 ・定期的にアンケートを実施し、利用者の意見や要望を収集している。	・利用者やその家族を対象とした意見交換会を開催し、より具体的な改善点を見つける。 ・スタッフ間で情報共有をより円滑にするため、デジタルツールを活用して情報の一元管理を行う。
3	3. スタッフ同士の連携が取れており、チームワークが強い	・毎週ミーティングを実施し、業務の進捗や課題を共有することで、情報のズレを防いでいる。 ・職種間の壁をなくし、多職種連携を意識した業務体制を整えている。	・定期的なチームビルディング活動（ワークショップや懇親会など）を企画し、より良い職場環境を作る。 ・他の事業所との交流を促進し、より良い連携の在り方を学ぶ機会を増やす。

	事業所の弱み(※)と思われること ※事業所の課題や改善が必要と思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	1. スタッフの業務負担が大きく、残業が発生しやすい	・業務の属人化が進み、一部のスタッフに負担が集中している。 ・書類業務が多く、現場対応と並行して行うのが難しい。	・業務分担を見直し、タスクの明確化と効率化を図る。 ・ITシステムを導入し、書類業務のデジタル化を進めることで、業務の負担を軽減する。
2	2. 新規利用者の獲得が伸び悩んでいる	・地域での認知度がまだ低く、情報発信が不足している。 ・他の事業所との競争が激しく、差別化が難しい。	・地域のイベントに積極的に参加し、事業所の認知度向上を図る。 ・SNSやホームページを活用し、サービスの特徴や利用者の声を発信する。
3	3. スタッフの定着率が低く、離職率が高め	・業務の負担が大きく、長期的な働き方が難しい。 ・キャリアアップの仕組みが明確でなく、将来のビジョンが持ちにくい。	・働きやすい環境を整えるため、シフトの柔軟化や福利厚生の充実を検討する。 ・スタッフのキャリアパスを明確にし、成長の機会を提供する。

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名 児童デイサービス みかん 竹谷

公表日 2025年2月28日

利用児童数 2025年1月現在 26名

回収数 22部

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制 整備	1 こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	20	2	0	0	色んな活動ができるスペースがある。 雨の日でも遊べる十分なスペースがあって助かります。	スペースの確保が継続できるように備品等の整理整頓にも配慮します。
	2 職員の配置数は適切であると思いますか。	14	1	0	7	いつもしっかり見ていただいています。	今後も職員の配置数確保のため、体調管理等に配慮いたします。
	3 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	20	0	0	2	わかりやすく過ごしやすいなっていると思います。段差もなく見渡しが良いので怪我の見落としもなさそうです。	細かな配慮ができるように「気づき」を大切にします。
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	20	0	0	2	いつも心地よく過ごしていると思います。広くて子供たちがゴロゴロできて、体を沢山動かせるスペースです。	クリーンな環境維持に努めます。
適切な 支援の 提供	5 こどものことを十分に理解し、こどもの特性等にに応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	20	2	0	0	本人の様子をしっかり見て下さい。 必要な支援をしていただいています。 プログラムを子供たちに合わせてくれています。	今後も、成長に合わせたプログラム設定に配慮します。
	6 事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	19	0	0	3	合っていると思います。 運動が多くて良いと思います。	今後も運動課題等、個々のニーズを踏まえた支援を考えていきます。
	7 こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	21	1	0	0	本人に必要な支援や課題を考えて作成されています。 その子、その子の課題を考えてくれていると思います。	今後も継続できるように努力いたします。
	8 放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	20	0	0	2	LINEの報告では細かなところまで気にかけてくれていると思います。本人の様子をよく見て支援内容を設定してくれています。	今後も継続できるように努力いたします。
	9 放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	20	0	0	2	必要な支援や課題を本人が頑張っ取り組めるように考えてくれています。 言葉の支援をしてくれているので助かっています。	今後も継続できるように努力いたします。
	10 事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	22	0	0	0	色々なプログラムで子供たちが飽きないよう工夫してくれています。 色んな活動内容を工夫してくれて色々な経験が出来ています。	今後も継続できるように努力いたします。
	11 放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会がありますか。	13	2	0	7	他のみかんととの交流は子供たちにとって良い刺激になっていると思います。	地域の子どもさんとの交流はなかなか難しいのですが、みかん内での他店との交流を増やせるように努力いたします。
保護者 への 説明 等	12 事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	21	1	0	0	丁寧に説明してくれています。	今後も継続できるように努力いたします。
	13 「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	20	1	1	0	わかりやすく説明してくれて助かっています。	
	14 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	7	2	2	11	わかりません。	家族支援プログラムについて職員間でも協議を行い、実施できるように努力いたします。
	15 日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達状況について共通理解ができていると思いますか。	21	1	0	0	毎日の活動内容や様子を写真や連絡帳や送迎時のお話で共有させてもらっています。	今後も継続できるように努力いたします。
	16 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	18	2	1	1	面談や送迎時等でお話させてもらっています。面談は定期的かわかりませんが利用の時は行われていると思います。	今後も継続できるように努力いたします。
	17 事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	21	0	0	1	職員のみなさんはとても頼りにしています。いつも色々なお話をさせてもらっています。	今後も信頼される職員であり続けられるように努力いたします。
	18 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	5	1	6	10	わかりません。 父母の活動、保護者会がよくわかりません。	父母の会、保護者会を開催しようと思うが、日程調整ができず、大変申し訳ないです。今後も協議を重ねていきます。
	19 こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	19	1	1	1		
20 こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	22	0	0	0	学校の時間変更、お休み等、連絡するとすぐにお返事いただけて助かります。 いつも丁寧に配慮していただいています。	今後も迅速な対応ができるように心がけます。	

	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	19	0	0	3	ホームページを見たことがなく、みかんだよりは見せてもらっています。毎月、活動内容がわかるお便りをいただいています。	みかん通信の配布を継続。随時、活動等をご報告させていただきます。
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	19	0	0	3		
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	15	1	1	5	十分、気をつけていただいています。	定期的にマニュアルの再確認を行い、事故防止等に努めます。
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	9	2	1	10	お手紙をいただいたり、避難訓練も取り入れて下さっています。	避難訓練等の実施計画等、防災につながる行動を再確認しておきます。
	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	19	1	1	1	定期的に避難訓練をしてくれています。	同上
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	17	2	0	3	速やかに説明していただいています。小さな怪我でも報告してくれています。	怪我がゼロなのが一番ですが、万が一に備えて、連絡手段等、再確認して周知徹底を行います。
満足度	27	子どもは安心感をもって通所していますか。	22	0	0	0	笑顔で行って笑顔で帰ってくるのは親としてありがたいです。いつも安心して過ごしています。	今後も楽しんでいただけるように、職員一同、研鑽をつみます。
	28	子どもは通所を楽しみにしていますか。	20	1	0	1	週1回ですがとても楽しみにしています。いつもとても楽しみにしています。行きたくないと言わないので満足しています。	今後も楽しんでいただけるように、職員一同、研鑽をつみます。
	29	事業所の支援に満足していますか。	22	0	0	0	親も安心して通わせるので、みなさんに感謝です。本人も楽しんで通っており、一緒に成長を見守っていただき、とても心強く感じています。	今後も楽しんでいただけるように、職員一同、研鑽をつみます。

公表

事業所における自己評価結果

事業所名	児童デイサービス みかん 竹谷		公表日		2025年2月28日	
	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点	
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	5	2	部屋を分けて活動している。	成長に合わせ身体に合ったサイズの机、いすの用意が必要になった。
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	5	2		配置基準等は満たしているが、もう1人職員が欲しい時など細かい部分もある。
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	5	2	部屋の明るさを調整するために蛍光灯にフィルムを貼った。	
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	6	1	毎日、掃除機による清掃、拭き清掃、消毒作業を行っている。	子どもの成長も進み、教室そのものが狭く感じる時もある。
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	5	2		
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	0	7		PDCAを認知していない職員もいそうで、どうなっているか再チェックが必要かもしれない。
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	6	1		
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	6	1	店舗会議等で議題に取り上げようと、書き込みノートを設置している。	
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	5	2		
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	5	2		なかなか参加し難い日程が多く、調整しづらい面もある。
適切な支援の提...	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	7	0		
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	5	2		
	13	放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	7	0		
	14	放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	5	2	共有する情報に偏重や個々の考えも混ざるため、先入観に配慮している。	
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	4	3		
	16	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	6	1		更に改善の余地はある。努力していく。
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	5	2		
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	7	0	ある程度の固定したプログラムも必要で、工夫している。	

供	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	7	0		
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	5	2		
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	2	5		職員個々で振り返りはしているが、共有量が足りていない気がする。
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	4	3		
	23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	7	0		
	24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせ合わせて支援を行っているか。	4	3		
	25	こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	4	3		
関係機関や保護者との連携	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	5	2		
	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	5	2		
	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	7	0		学校からの情報がないこともあり、慌てることもある。
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	5	2		
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	4	3		まだ、卒業生がいない。
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	2	5		
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。	0	7		地域の大人との交流は、ある。
	33	（自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。	2	5		
	34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	7	0		
	35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	5	2		研修の案内はないが、情報や知識の提供はしたことがある。
	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	7	0		
	37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	7	0		
	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	7	0		
	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	7	0		電話やLINE等で行っている。

保護者への説明等	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	0	7		保護者交流会はのちのち、開催が必要かなと思う時もある。
	41	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	7	0		
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか。	7	0	定期的に通信を発行している。	
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	7	0		
	44	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	7	0		
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	0	0	招待することはないが、招待を受ける事はある。	
非常時等の対応	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	5	2		
	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	5	2		
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認しているか。	5	2		
	49	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	7	0	保護者より情報を受け取り、児童本人も理解しているため、対応できている。	
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	5	2		
	51	子どもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	4	3		
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	7	0	ヒヤリハットを書き込むノートを共有している。	
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	5	2	普段の世間話の中でも、虐待のニュースなど意識づけをしている。	
54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	7	0			